



令和元年度

横瀬町福祉功労者等表彰式開催

令和元年12月8日(日)に町民会館で、「横瀬町福祉功労者等表彰式」を開催いたしました。この表彰式では長年地域福祉に貢献された方や、住民の模範となる方が表彰されました。
またこの席上で、ダイヤモンド婚式、金婚式に加え、今年度から「結婚70周年のプラチナ婚式」を迎えられたご夫婦に対する記念品等の贈呈も行いました。その他、ボランティアポイントカード達成者への表彰や日本赤十字社から日赤事業に貢献された方に対する表彰状等の伝達も行いました。



♡祝 プラチナ婚式♡

- 社会福祉協議会会長表彰受賞者 (順不同・敬称略)
- 〔福祉活動貢献者〕 大野隆司 黒澤康勝 中原靖高 加藤元弘
 - 〔社協役員〕 浅見裕彦 町田邦明 赤岩利明 浅見勇 町田美智子 赤岩治志 大橋裕子 今井信江 長島成子 町田祥明 河原幸則 平沼テイチ 浅見正子 福島勝代
 - 〔長期介護者〕 村越久雄 齊藤知彦
 - 〔人権擁護委員・保護司〕
- プラチナ婚式対象者
- ダイヤモンド婚式対象者
- 金婚式対象者
- 日本赤十字社員表彰受賞者
- 〔白銀色有功章〕 埼玉グリーン産業㈱ 横瀬生コン㈱
 - 〔白赤支部長表彰〕 石郷岡院
 - 〔白赤特別社員章〕 榊北斗測量 榊福寿屋 齊藤増吉
- ボランティア活動達成者
- 赤岩八重子 加藤けさ江 岸岡菊江 柳原美知恵 大橋裕子 町田キミエ 吉藤並子 町田美智子 吉澤美子
 - 佐藤宏・初江 若林愛士・朝子 浅見孝夫・みつ子 大久保芳雄・由利子 清水賢二・栄美子 中島博・智子 吉澤正旭・弘子 小泉和夫・ひろ子 中原靖高・美千子 若林伸吉・トミエ 千島晴彦・知子 森田充洋・けさ江 町田豊・節子 赤岩崇善・キヨ子

あたたかいところ ありがとうございます

多くの方々からご寄付をいただきました。これらの寄付金等はお寄せいただいた方のご趣旨に沿って横瀬町社協が行っている各種事業に活用いたします。

一般寄付 (令和元年9月11日から12月13日まで)

(順不同・敬称略)

よこぜまつり実行委員会(しいたけつかみ取り)	21,362円
古布の里 よこぜ	30,000円
※よこぜまつりの収益金の一部をいただきました。	
大畑20区大日堂御賽銭	7,085円
東林寺	67,890円
行田ゲン	4,343円
匿名	湯呑17個

その他

- 匿名
11/11に総合福祉センターで実施した「カラオケ大会」のお楽しみ抽選会用景品(野菜・果物)の寄贈
- 匿名
車いすのタイヤ修繕10台

赤い羽根共同募金 (令和元年12月13日現在)

総額	879,622円
(内訳)戸別募金	726,240円
職域募金	152,008円
街頭募金	1,374円

※募金運動にあたり、各地区の区長及び関係者の皆様には毎年赤い羽根の毎戸配付にご協力いただいております。今年度もご協力ありがとうございました。

収集箱(使用済み切手等)関係

使用済み切手、ペルマークの収集ポストは、横瀬町役場・町民会館・横瀬町社協の各窓口を設置しておりますので、ご協力をお願いいたします。
なお、収集ポストに集まった切手等の整理は、毎月1回実施の「整理ボランティア(日程はボランティア通信でお知らせしています)」において、ボランティアの皆様にご協力いただいております。

義援金・救援金 (令和元年9月11日～12月13日受付分です。全て日本赤十字社へ送金しています。)

受付中の義援金	
東日本大震災義援金	11,895円
●内訳	
①窓口受付分	120円
②横瀬町赤十字奉仕団の募金活動(10/27よこぜまつり)	11,775円
平成28年熊本地震災害義援金	3,145円
●横瀬町赤十字奉仕団の募金活動(10/27よこぜまつり)	
令和元年台風第15号千葉県災害義援金	12,397円
●内訳	
①窓口受付分	67円
②横瀬町赤十字奉仕団の募金活動(10/27よこぜまつり)	12,330円
令和元年台風第19号災害義援金	105,260円
●内訳	
①窓口受付分	31,514円
②横瀬町赤十字奉仕団の募金活動(10/27よこぜまつり)	73,746円
令和元年台風第19号災害義援金(埼玉県)	32,617円
●横瀬町赤十字奉仕団の募金活動(10/27よこぜまつり)	

災害義援金・救援金については横瀬町社協窓口にも募金箱を設置しておりますので、ご協力お願い申し上げます。

訂正

ふくしよこせ86号(令和元年10月発行) P2横瀬町社会福祉協議会会員報告の一般会員口数とP5日赤一般活動資金の金額を以下のとおり訂正します。

(訂正後) 横瀬町社協一般会員
・8区 720
・1～23区 合計金額1,516,500円
(訂正後) 日本赤十字社一般活動資金
・各区からの募金501,280円

横瀬町社会福祉協議会(総合福祉センター内)

☎0494-22-7380 FAX: 0494-24-7289 E-mail: yokoze-sha@yokoze.or.jp

(月曜日～金曜日 午前8:30～午後5:15 ※祝日・休館日を除く)



会長 富田 能成

あけましておめでとうございます。
町民の皆様におかれましては、新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より町の社会福祉向上のため、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は八月の佐賀県を中心とした九州北部での大雨水害に始まり、関東にもこれまでにない大きさの台風が何度も接近・上陸し東日本の広範囲に大きな爪痕を残しました。特に台風十九号は横瀬町でも初めて特別警報が発令されるなど緊迫した状況になりました。幸い命にかかわる災害は発生しませんでした。最近の気象災害は頻度も規模も予測を上回るものが多くなっており、今後につなげるためにも町として今回のケースをしっかりと検証し、対応していきたいと考えております。また、被災した場合、後片付けなどの復旧へ向けた支援には、ボランティアの協力が不可欠になります。埼玉県内でも被害が大きかった地域では、各市町村の社会福祉協議会による災害ボランティアセンターが設置運営され、多くのボランティア

の方が活動しました。特に今回のような広範囲の地域にわたる住宅被災はボランティアの需要も多く、更に長期間にわたるため、災害ボランティアセンターを運営する社会福祉協議会の役割はとても重要になります。当会も迅速な対応ができるよう関係機関との連携を図りながら、社会福祉協議会として可能な備えを進めていきたいと考えております。

また、昨年からは横瀬町では社会を支える担い手として地域で活躍していただけるよう、アクティブシニアの地域デビューを応援するための事業を行っております。たくさんの方が地域に出ていくことによって、災害などのいざという時、共助の力が発揮されることも期待できます。様々な事業を実施しておりますので、ぜひ積極的に参加していただければと考えております。

最後になりましたが、ボランティア活動の推進や高齢者の見守り等の諸事業につきましても更なる充実を図り、人と人とのつながりを大切にし、町民の皆様が住み慣れた地域で、助け合い、安心して暮らし続けられるよう皆様と協働し進めて参りたいと考えております。地域福祉の一層の推進のために、今後も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



ボランティアカード表彰& 彩の国ボランティア体験プログラム実施報告

夏休みを中心に実施した「彩の国ボランティア体験プログラム」に、小中学生を中心にご参加いただきました。今回の活動の中で、横瀬中学校の4名の方が小中学生対象のボランティアカード事業において、15回の活動を達成しましたので、当会より表彰状を贈りました。おめでとうございます！



いろいろチャレンジ点字教室

【ボランティアカード表彰】

- 30回 2年2組 丸山智也さん(表彰2回目)
- 15回 3年1組 新井愛香さん、3年1組 大島穂美さん、3年2組 本橋美都さん

今回の夏ボラ実施メニューの状況と、皆さんの声を一部紹介します。興味を持たれた方は、来年度ぜひご参加ください。年間を通してのボランティア活動も行っていますので、お気軽に社協ボランティアセンター(TEL:22-7380)までお問い合わせください。

●実施メニュー数 16 ●参加者総数 261名

*複数のメニューに参加した方もいます。
*複数のメニューに参加した方もメニューごとに数計しています。



いろいろチャレンジそば打ち体験

参加者の声

たくさんのおじいちゃんおばあちゃんと交流できて楽しかったし、良い経験になりました。ハーモニカの演奏をしている時、おじいちゃんおばあちゃんにマイクを向けたら何人が歌ってくれてうれしかったです。来年もまたやってみたいです。(絆の丘交流ボランティア 小5)

普段あまり関わらない保育所児童とのふれあいやお手伝いは、とても新鮮で楽しかったです。仲よく遊ぶために、相手と同じ目線になり、立場を考えて遊ぶことなども考えることができ、勉強になりました。とても楽しくよい経験ができたので、今後もぜひいろいろなボランティアに参加してみたいです。(横瀬町保育所 中1)

初めてお寺の座禅を体験させていただきました。足の痛さも忘れ、何も考えることのない無の感覚を感じることができました。日常生活でも座禅を組んでみたいと思いました。小学一年生の息子と一緒に、お寺の貴重な体験ができました。どうもありがとうございました。(親子お寺体験 保護者)

なでしこ「納涼祭」

内容 納涼祭の準備
参加者数 2人

保育所でボランティア

内容 保育所児童との交流、プール遊び、施設内清掃
参加者数 14人

横瀬町「夏休み子ども教室」

内容 横瀬小1・2年生の活動補助(学習及び遊び)
参加者数 20人

やってみよう!使用済み切手整理ボランティア

内容 使用済み切手の整理
参加者数 42人

親子お寺体験

内容 お寺の修行(お経・座禅・写経)体験
参加者数 17人



親子お寺体験

絆の丘交流ボランティア

内容 入所者との交流
参加者数 14人

いろいろチャレンジ☆プログラム①②③

内容 ボランティア活動者等による体験教室
①非常食体験&カレー作り、絵てがみ教室
②そば打ち体験、点字教室
③てんぷらつきうどん打ち体験、しいじばあばとワナゲで勝負
参加者数 ①18人 ②15人 ③18人

秩父ほうしょう幼稚園「預かり保育」

内容 保育補助、プール遊び、清掃等
参加者数 60人

ウエルハイム・ヨコセでケア体験～若も認知症サポーターになれる～

内容 食事介助補助、レクや散歩の補助、話し相手、清掃
参加者数 8人

デイサービスでケア体験～若も認知症サポーターになれる～

内容 食事介助補助、レクや散歩の補助、話し相手、清掃
参加者数 7人

ウエルハイム・ヨコセ「感謝祭」

内容 お祭りの準備・運営、介護補助
参加者数 0人

児童館でボランティア

内容 子どもとの交流、行事の手伝い、施設内の清掃
参加者数 25人

なでしこ通所ボランティア

内容 利用者との会話、レクのお手伝い
参加者数 0人

なでしこ入所ボランティア

内容 施設内清掃、食事の配膳や片付け、レクのお手伝い
参加者数 1人

よこぜまつり 健康まつりに出展しました

10月27日(土)町主催よこぜまつり会場内で開催された「健康まつり」に出展しました。展示ブースは横瀬町社協に登録しているボランティア団体の紹介コーナー、切手整理、エルダートライ(高齢者疑似体験)、公式ワナゲが体験できるコーナーを設置し、424名が来場しました。特に、総合福祉センターにも常設している「ワナゲ」コーナーでは子どもから高齢者まで幅広い世代の皆さんに体験していただきました。思わぬ苦戦を強いられた方が多く、「意外と入らないものだね」、「コツが難しい」などの感想が寄せられました。たくさんの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。

なお、この「ワナゲ」は総合福祉センターで自由に体験できますので、興味を持たれた方はぜひお越しください。また、横瀬町老人クラブ連合会では会員向けの大会も行われており、埼玉県老人クラブ連合会主催のシルバースポーツ大会へ出場する方もいます。



横瀬町老人クラブ連合会活動報告

6月4日(土)熊谷スポーツ文化公園においてシルバースポーツ大会が開催されました。熱戦が繰り広げられ、マGD部門で3位入賞を果たしました。公式ワナゲ部門とグラウンドゴルフ部門にも出場し、好成績でしたが入賞とはなりませんでした。

また、11月15日(土)には米寿・喜寿祝賀会を開催し、多数の来賓の方々にも出席いただき、米寿の方11名、喜寿の方21名をお祝いしました。

この他6月と10月には女性部有志による高齢者介護施設へ慰問をしました。この他にも様々な活動をしていますので、ぜひ一緒に活動しませんか。



～～高齢者の健康増進のための～～

◎「第4回ワナゲ大会」を実施しました◎

9月12日(土)に総合福祉センターで、高齢者の健康増進のためのワナゲ大会を開催しました。53名が参加し、中郷11区の村上ケイ子さんが優勝しました。「次回も楽しみ。」「今後も大会を続けてほしい。」などの感想が寄せられました。次回は3月16日(土)に開催します。3月6日(土)までに横瀬町社協(22-7380)へお申し込みください。



♪♪「第3回カラオケ大会」を実施しました♪♪

11月11日(土)に総合福祉センターで、カラオケ大会を開催し、50名の方々に観覧にお越しいただきました。3回目となる本大会。出場者19名による熱唱は大接戦の末、刈米5区の町田勇佐久さんが前回に続き優勝を果たしました。「カラオケで声を出すのは健康と若さを保つことに繋がりが良い趣味だと思う。発表の場があるのは日頃の練習の張り合いになり、ありがたい。」「和気あいあいがいいですね。」などの感想が寄せられました。途中、休憩の際には「北国の春」に合わせた体操やお楽しみ抽選会もあり、出場者も観覧者も一体となり盛り上がりしました。



「第25回在宅介護者の集い」開催

11月19日(土)粹心亭あじ坪で「在宅介護者の集い」を開催しました。今回はランチをいただきながら日頃の介護の様子などを話し、お互いの経験からくるアドバイスなどを交えた情報交換会を行いました。(参加者6名)

- アンケートの声
- 皆様それぞれが大変なのですね。
 - 他の方のお話を聞いて大変参考になりました。とても楽しく良かったです。



福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポート)

物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方などが、安心して生活が送れるように、横瀬町社会福祉協議会が委嘱した生活支援員が定期的に訪問し援助をします。

基本の援助(必須)

●福祉サービス利用援助

定期的に訪問し、いろいろな福祉サービスを利用するための相談や手続きをお手伝い。



選択(組み合わせて選べます)

●日常生活上の手続き援助

郵便物の整理、住民票や健康診断などの申し込みなど日常の暮らしに必要な事務手続きのお手伝い。

●日常的金銭管理

公共料金の支払いや日常の暮らしに必要なお金の出し入れに関するお手伝い。

●書類等預かりサービス

預金通帳や権利書などの大切な書類をご自身で保管することが不安な場合預かって保管します。

利用料金

契約するまでのご相談や支援計画の作成は無料です。契約後の生活支援員による支援には次の料金がかかります。

援助内容	料金
生活支援員による援助 ①福祉サービス利用援助 ②日常生活上の手続き援助 ③日常的金銭管理	1回1時間まで1,200円 (但し、日常的金銭管理に使用する通帳をお預かりする場合又は金融機関において、代理により援助を行う場合は1回1時間まで1,600円) 以降30分ごとに400円が加算されます。
社協での預かり(貸金庫利用) ④書類等預かりサービス	基本料 2,000円(1年間) + 利用料 500円(1ヶ月)

※契約者ご本人のお宅から金融機関等に向いた際にかかった交通費などの実費は別途ご負担いただけます。

※生活保護世帯は無料です。

＊ アクティブシニア地域デビュー応援講座 レクリエーション講座開催

誰でも手軽にレクリエーション術が学べます! ボランティア活動に限らず、すでに地域で活動されている方、地域デビューを考えている方、男女問わず大歓迎!

- 日程** 1月20日(日) 午前10時～午後4時(休憩1時間)
- 会場** 横瀬町総合福祉センター 2F研修室
- 講師** CoCoLa(カンファタブル・コミュニケーション研究所) 小久保 信幸氏
- 参加費** 昼食代500円(当日集金)
- 募集人数** 20名
- 申込方法** 横瀬町社協に電話(22-7380)または、来所にてお申し込みください。

※申込期間を1/14(金)まで延長しました。



健康で元気に過ごすために～ 一緒に運動しましょう!

4月から始まった「お達者教室」、「はつらつ体操教室」は、健康運動指導士による熱心な指導のもと、それぞれ毎月2回実施しています。参加者の皆さんからは「毎回楽しく参加させていただいています。これからもこのような教室を続けてください。」「男性陣の参加を期待!」などの声が寄せられています。

総合福祉センターでは、ヨガ教室やダンス教室も毎月開催しています。これからも、総合福祉センターに通いながら健康な毎日を送りましょう!

※次年度については、詳細が決まりしだい回覧板にてお知らせします。



はつらつ体操教室(立位)



お達者教室(座位)

アクティブシニア地域デビュー応援講座 「男のヨガ塾」を実施しました

「ヨガに興味はあるけれど…女性が多くて参加しづらい…(*ノωノ)」との声を受け男性限定のヨガ塾を実施しました。

根岸先生による熱心な指導のもと、9月から10月にかけて全6回で実施しました。回を重ねるうちに参加者が増えていき、最終回では12名の方が参加しました。

参加された皆さんからの「このような教室を続けてください。」との声を聞き、来年度も実施を検討しています。

